



新型コロナウイルス感染拡大防止による緊急事態宣言が解除され、ようやく学校再開となりました。3月からの約三ヶ月間、皆さんは不安や焦りそして寂しさや悔しさなど、さまざまな思いを胸に抱きながら過ごしてきたことと思います。今回の新型コロナウイルス感染症の影響は計り知れないものがあります。まさに未曾有の危機と言えるでしょう。ただ、ここで皆さんに言いたいことは「この危機を無駄にするな!!」ということです。学校の再開を「ただ元通り」と考えるのではなく、「新しいゼロからの出発」と捉えてほしいと思います。この危機を経験したことで得た新しい習慣や、今までにしたことのない挑戦など、それらを是非継続して新しい生活をスタートさせましょう。

【3年生へ】

3年生の4月・5月のほとんどを自宅で過ごし、外部との接触もなく情報も乏しい中で、進路決定を控えた3年生は不安や焦燥感でいっぱいだと思います。学校再開後は、まず担任の先生としっかり面談をして自分の進路希望を明確にし、安易な選択をすることなく進路先の検討をしていきましょう。

6月には、入試関係では総合型選抜（AO）のエントリーが開始され、就職関係では公務員試験の申し込みが始まります。民間企業の求人票公開を翌月に控え、企業の採用担当者の方の訪問も増えてきます。常にアンテナを高くして確実な情報を入手できるよう心がけてください。（裏面に就職関係の情報を掲載しました。）

ただし、今回の新型コロナウイルス感染症の影響は全国に及んでいます。文部科学省では、大学・短大・専門学校の「総合型選抜（AO）」や「学校推薦型選抜」の出願時期を遅らせることを検討しています。現時点では6月中には日程が発表される予定ですが、各学校の入試要項等の発表が遅れることが予想されます。また、選抜方法（例えば面接の仕方）なども変更になる可能性があります。例年とは異なる点が多々あるということを想定し、新しい情報を見逃さずに準備を進めてください。

【1・2年生へ】

いよいよ授業が再開されます。この休校期間に家庭学習の習慣はしっかり身に付きましたか？前号で紹介した家庭学習の勉強法をもう一度見直し、予習→授業→復習のリズムを整えていきましょう。7月には定期考査や模擬試験がありますのでしっかりと準備を進めてください。

また、部活動や学校行事なども再開します。時間の使い方を工夫してさまざまなことに精一杯取り組んでください。

☆『進路指針』が発行されました☆

進路決定までの流れ、大学・短大・専門学校の受験全般、就職・公務員試験に関する情報、各種データや卒業生の合格体験記などを掲載した『進路指針』が発行されました。進路指導に関する情報が大変充実している一冊です。配付されたらよく読んで自分の進路選択に役立ててください。なお、卒業生のデータ編の可否状況からは、受験や就職試験の厳しさが伝わってきます。また、合格体験記からは、日々の授業を大切にし一日も早く本気で勉強を開始することがいかに重要かがわかります。自ら進路を切り拓いた卒業生の取り組みを是非参考にしてください。

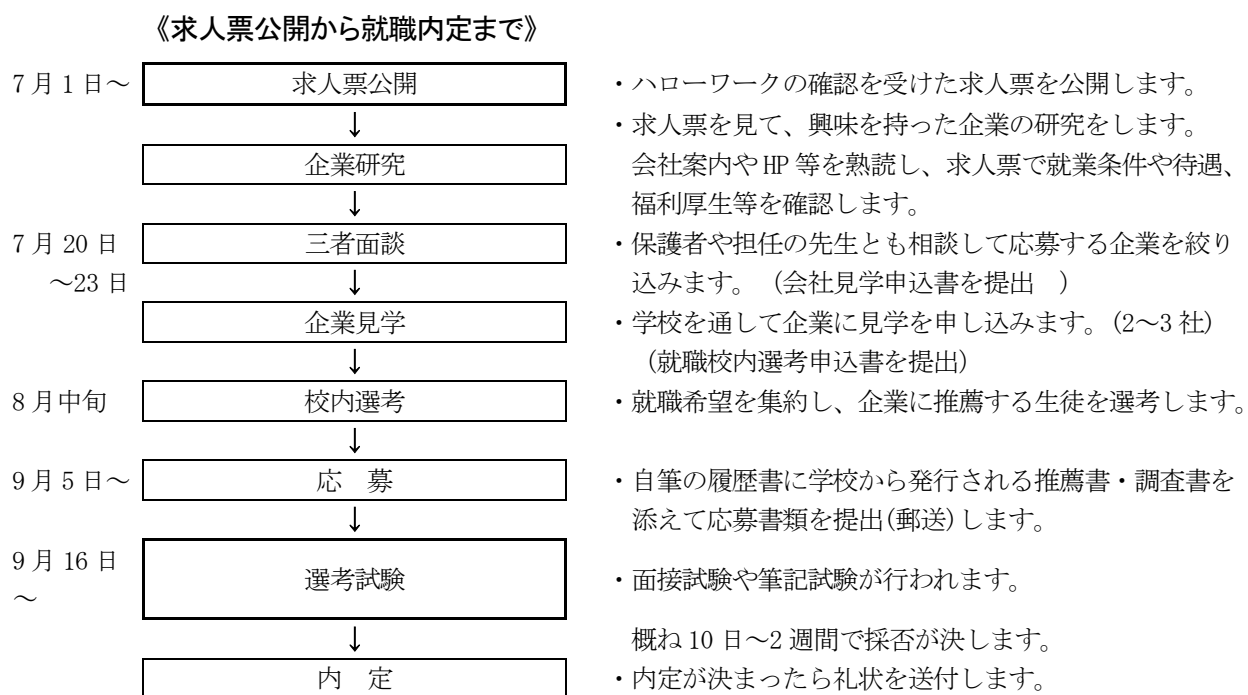
☆土曜課外が始まります☆

6月13日（土）より令和2年度の「土曜課外」が始まります。3年生は9月5日までの全4回、1・2年生は翌年2月20日までの全8回です。計画的に学習を重ね、**難関校合格**をめざしましょう。

【就職希望者へ】

今年度も例年通り7月1日より高校新卒者への求人票が公開されます。現在、全国各地で多くの企業が新型コロナウイルス感染拡大により大打撃を受けているニュースを耳にします。ただ、大きな影響を受けるのは主に大学新卒者の求人ようです。湖北高校に例年求人票を送ってくださる企業（特に県内企業）からは今年度も求人状況は概ね例年通りだと聞いています。就職希望の皆さんは、希望する業種・職種などを十分に検討し、求人票の公開に備えてください。進路指導室では参考のために昨年度の求人票を閲覧することができます。また、下記の「就職内定までのスケジュール」をよく見て、就職活動の流れを理解しておいてください。さらに、企業の研究不足や思い込みによるミスマッチのない的確な選択をして自分に合った企業や仕事内容を見極めることが必要です。ハローワークのジョブサポーターや就職指導担当の先生の話聞き、求人票の見方にも慣れておきましょう。

○就職内定までのスケジュール



○面接試験で問われるものは

面接試験で見られるのは、その人のコミュニケーション能力や協調性、基本的な生活態度であり、学力試験や適性検査では知ることのできない人柄や意欲、今後の可能性といった面が評価されます。企業にとって社員の採用は大きな投資であり、いかに有為な人材を採用できるかどうかには社運がかかっているわけです。皆さんは人を見るプロの面接を受けるわけですから、あわてて準備をしても満足な対策ができるものではありません。言葉遣いや身だしなみ、マナーなどは普段から気をつけておきたいものです。また、志望理由とともに高校生活で頑張ったことや感動したこともしばしば質問されています。学習はもちろん各種検定試験に積極的に挑戦し、部活動やボランティア活動などにも真剣に取り組んで“引き出し”を多くしておいてください。面接試験は自分をアピールするチャンスです。練習を繰り返して行い、面接官に良い印象を与えると同時に、質問に対しては自分の言葉で明るくハキハキと答えられるようにしておくとよいでしょう。

